

(管理規則第3条実施要領 別紙様式)

## 2015年度(平成27年度)学校評価自己評価表

## I 福山市 めざす子ども像

福山に愛着と誇りをもち、変化の激しい社会をたくましく生きる子ども

## II 中学校区

## 1 めざす子ども像

- 自ら学び考える子  
 心豊かでたくましい子

## 2 児童生徒の現状

**知** 「基礎・基本」定着状況調査等の結果から、基礎的・基本的な力は定着しつつあるが、まだ十分身に付いていない。こうした課題を解決するために、日々の授業において学習意欲を高める手立てや指導方法の工夫・改善が必要である。

**徳** 校区4校においては、全体的に落ち着いた学校生活が確保できている。また、アンケート結果から見ると児童生徒の自己肯定感が向上してきた。この状況をさらに発展させていくためには、個々の児童生徒に応じたきめ細やかな指導がいっそう必要である。

**体** 体力向上の取組みにより、成果は見られるものの、校区の傾向として投力及び走力、持久力に課題が見られる。

## 3 課題

- 学習意欲の向上による基礎・基本の定着と、思考力・判断力・表現力の育成  
 規範意識や自己肯定感を育成する生徒指導の推進  
 健康・体力づくりの推進

## III 自校

## 1 学校教育目標

心やさしく、創造性豊かで、生きぬく力を持った旭っ子の育成

## 2 経営理念

(1) 中学校区における自校の使命(ミッション)

未来の建設に役立つ子どもの根っこを育てる

東中学校区

校番 10

福山市立旭小学校

(2) 使命の追求を通じて実現しようとする自校の将来像(ビジョン)

通ってよかった 通わせてよかったと満足感のあられる学校

- (1) 児童は、「自ら考え学び合い」「やさしさ」「たくましさ」を身につけている。  
 (2) 教職員は、「わかる授業」「自己エンジン」「協働」を誇りにしている。  
 (3) 学校は、保護者・地域とつながり、双方向の関わり合いを大切にしている。

## 3 前年度重点目標と達成状況

前年度重点目標	達成状況
・小中一貫教育の推進	・9年間を見通した取組みを進め、小中の連携を密にし学力や生徒指導の課題克服に努めている。
・基礎学力の定着と授業改善	・国語・算数・理科の基礎基本の力が定着しつつある。国語科を中心に思考力・判断力・表現力育成のための授業づくりをしている。
・規範意識・自己肯定感の向上	・校区スタンダード・旭スタイルを活用した組織的な生徒指導を徹底させ、規範意識・自己肯定感共に高まっている。
・体力(持久力)の向上	・取組みにより徐々に体力向上している。

## 4 本年度重点目標と設定理由

重点目標	設定理由
・小中一貫教育の充実	・小中一貫教育が本格的に実施され、9年間を一体的に捉えた教育活動を充実させるため。
・学習意欲を高めた基礎学力の定着と授業改善	・児童の学力が十分定着しておらず、学力向上のための授業力をつけるため。
・規範意識・自己有用感の向上	・規範意識・自己有用感を高め、組織的・積極的生徒指導を徹底させるため。
・体力の向上	・体力テストの結果、走力、投力、柔軟性に課題があるため。

## 5 前年度の学校関係者評価結果を踏まえた改善点

・国語科を中心とした授業づくりにより、児童に表現力がついてきている。

## ※ 評価基準

評価・指標評価	基準	
A・a	100%以上の達成度	十分に目標を達成できた
B・b	80%以上100%未満の達成度	概ね目標を達成できた
C・c	60%以上80%未満の達成度	ある程度目標を達成できた
D・d	40%以上60%未満の達成度	あまり目標を達成できなかった
E・e	40%未満の達成度	目を成できなかった

自己評価(中間)の基準は、10月20日までの計画に対する達成状況とする。

IV 目標・評価項目・指標等の設定と評価

市重点 目標	年 目	中期経営目標	重 点	分 類	短期経営目標	(最終) 評価	評価項目・指標等 (△成果 ▽取組み に着目)	(最終) 指標 評価																																																																
確 かな 学 力	1	学習意欲の向上による基礎学力の定着と、思考力・判断力・表現力の育成	★	新規	学習意欲を高め、学習内容の確実な定着のための基礎学力をつける。 (5年基礎基本定着状況調査で県平均以上、標準学力調査で全学年全国平均以上)	B	▽△「分かつタイム」を毎月、チャレンジプリント(国語・算数・理科)を毎日実施し、3教科の単元テストで70%以上を85%以上にする。	<input type="checkbox"/> 評価項目・指標等 <input type="checkbox"/> 短期(中期)経営目標 の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 改善方策																																																																
								<p>□学力補充の時間「分かつタイム」を現在まで19回実施。3教科の単元テストで「70%以上を85%以上にする。」では、3教科の平均は85%(達成度100%)。各教科の結果は下の表の通りである。国語では2つの学年で、算数では4つの学年で、理科では1つの学年で達成できていない。</p> <p>国語(達成度115%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>%</td> <td>93</td> <td>91</td> <td>86</td> <td>75</td> <td>81</td> <td>94</td> <td>87</td> </tr> </tbody> </table> <p>算数(達成度83%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>%</td> <td>89</td> <td>84</td> <td>86</td> <td>77</td> <td>72</td> <td>82</td> <td>82</td> </tr> </tbody> </table> <p>理科(達成度107%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>%</td> <td>89</td> <td>78</td> <td>87</td> <td>90</td> <td>86</td> </tr> </tbody> </table> <p>a</p> <p>◎学力補充の時間「分かつタイム」では、定着が不十分な単元を中心に個別指導をし、課題内容を復習させる。特に4年、5年の学力定着に重点を置く。</p> <p>○標準学力調査の結果は、下表の通りである。目標値には達していたものの4、5、6年で全国平均を下回る教科があった。 ※( )は全国平均との差</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国語</td> <td>87.2 (3.9)</td> <td>88.3 (2.5)</td> <td>74.6 (2.9)</td> <td>76.6 (4.8)</td> <td>70.2 (-3.2)</td> <td>83.7 (5.9)</td> </tr> <tr> <td>算数</td> <td>85.8 (0.3)</td> <td>75.3 (0.5)</td> <td>75.0 (1.0)</td> <td>68.2 (-0.2)</td> <td>58.7 (-12.6)</td> <td>74.4 (1.7)</td> </tr> <tr> <td>理科</td> <td></td> <td></td> <td>78.1 (1.7)</td> <td>77.8 (3.8)</td> <td>76.1 (1.9)</td> <td>69.0 (-1.9)</td> </tr> </tbody> </table> <p>◎学年末に向けて、各教科で課題のある単元をピックアップして復習し、確実に定着させる。特に算数では、個のつまづいている内容を繰り返し練習させる。</p>	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	平均	%	93	91	86	75	81	94	87	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	平均	%	89	84	86	77	72	82	82	学年	3年	4年	5年	6年	平均	%	89	78	87	90	86		1年	2年	3年	4年	5年	6年	国語	87.2 (3.9)	88.3 (2.5)	74.6 (2.9)	76.6 (4.8)	70.2 (-3.2)	83.7 (5.9)	算数	85.8 (0.3)	75.3 (0.5)	75.0 (1.0)	68.2 (-0.2)	58.7 (-12.6)
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	平均																																																																	
%	93	91	86	75	81	94	87																																																																	
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	平均																																																																	
%	89	84	86	77	72	82	82																																																																	
学年	3年	4年	5年	6年	平均																																																																			
%	89	78	87	90	86																																																																			
	1年	2年	3年	4年	5年	6年																																																																		
国語	87.2 (3.9)	88.3 (2.5)	74.6 (2.9)	76.6 (4.8)	70.2 (-3.2)	83.7 (5.9)																																																																		
算数	85.8 (0.3)	75.3 (0.5)	75.0 (1.0)	68.2 (-0.2)	58.7 (-12.6)	74.4 (1.7)																																																																		
理科			78.1 (1.7)	77.8 (3.8)	76.1 (1.9)	69.0 (-1.9)																																																																		

				<p>アタックテスト*1の正答率は、下表の通りである。</p> <p>国語</p> <table border="1"> <tr> <th>学年</th> <td>1年</td> <td>2年</td> <td>3年</td> <td>4年</td> <td>5年</td> <td>6年</td> <td>平均</td> </tr> <tr> <th>%</th> <td>87</td> <td>92</td> <td>81</td> <td>65</td> <td>82</td> <td>97</td> <td>84</td> </tr> </table> <p>算数</p> <table border="1"> <tr> <th>学年</th> <td>1年</td> <td>2年</td> <td>3年</td> <td>4年</td> <td>5年</td> <td>6年</td> <td>平均</td> </tr> <tr> <th>%</th> <td>90</td> <td>87</td> <td>84</td> <td>85</td> <td>76</td> <td>93</td> <td>86</td> </tr> </table> <p>漢字・ひらがな検定</p> <table border="1"> <tr> <th>学年</th> <td>1年</td> <td>2年</td> <td>3年</td> <td>4年</td> <td>5年</td> <td>6年</td> <td>平均</td> </tr> <tr> <th>%</th> <td>83</td> <td>87</td> <td>84</td> <td>71</td> <td>69</td> <td>86</td> <td>80</td> </tr> </table> <p>理科</p> <table border="1"> <tr> <th>学年</th> <td>3年</td> <td>4年</td> <td>5年</td> <td>6年</td> <td>平均</td> </tr> <tr> <th>%</th> <td>98</td> <td>82</td> <td>79</td> <td>88</td> <td>87</td> </tr> </table> <p>□国・算・理のアタックテストの平均は86%、漢字・ひらがな検定の平均は80%である。昨年度の復習と今年度の学習内容に取り組み、8割以上の定着を図ることができている。 ◎チャレンジプリントとアタックテスト、漢字・ひらがな検定を引き続き実施し、基礎学力の定着を図る。</p>	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	平均	%	87	92	81	65	82	97	84	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	平均	%	90	87	84	85	76	93	86	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	平均	%	83	87	84	71	69	86	80	学年	3年	4年	5年	6年	平均	%	98	82	79	88	87
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	平均																																																									
%	87	92	81	65	82	97	84																																																									
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	平均																																																									
%	90	87	84	85	76	93	86																																																									
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	平均																																																									
%	83	87	84	71	69	86	80																																																									
学年	3年	4年	5年	6年	平均																																																											
%	98	82	79	88	87																																																											
		<p>学習や生活に活用できる表現力をつける。 (児童肯定的評価85%以上)</p> <p>新規</p>	<p>▽△自ら考え学ぶ授業を実施するとともに3教科のノートに教師評価を入れ、「学習意欲が高まった。」の児童の肯定的評価を85%以上にする。</p> <p>B</p> <p>▽△週3回の「朝の音読」と毎日の「すらすら音読」に取り組み、毎学期全員が3枚以上合格する。</p> <p>▽「ことばの時間」を年10回設定し、論理的思考を高める。「根拠をもとに自分の考えを表現できる。」の教師の肯定的評価を75%以上にする。</p>	<p>a</p> <p>□授業の中で児童にじっくり考えさせる場面を設定し、3教科のノートに教師評価を入れることで、「学習意欲が高まった。」の児童の肯定的評価は96%となった。(達成度113%) 「国語科では物語教材で、算数科では2単元(1～3学年は3単元)、理科では全単元に教師評価を入れる」ことについての教師の肯定的評価は、100%である。 ◎書くことに難しさを感じている児童に対して書き出しのヒントを提示するなど手立てを工夫し、読みの力を引き出していく。</p> <p>b</p> <p>□学校全体では、2学期末時点では97%。3学期は、100%達成を目標に取り組み中である。 ◎読むことに抵抗のある児童への個別支援を行い、読める喜びを味わわせ、意欲につなげる。</p> <p>b</p> <p>□現在までに「ことばの時間」を9回実施した。「根拠をもとに自分の考えを表現できる。」の教師の肯定的評価は67%。(達成度89%) ○「学習したことを使って、自分が伝えたいことをわかりやすく伝えることができる」の児童の肯定的評価は87%。(達成度102%)</p>																																																												



							<p>◎セット運動の実施内容を統一し、体力づくりの推進に努めていく。がんばりカードを活用して、家庭での体力づくりも続けていく。</p> <p>△▽にここにパワーアップタイム*3を毎月計画的に実施するとともに、週1回学年ごとに体力アップの運動(走力、投力、握力、柔軟性)を実施する。</p>		<p>◎毎月、計画通りに実施できた。(達成度100%)</p> <p>◎にここにパワーアップタイムだけでなく、児童会と連携し、たてわり遊びを実施した。学年の枠を越えて、体力づくりの時間を確保することができた。今後も、児童会と連携しながら、体力向上の機会をつくっていく。</p>
力量のある教職員	1	専門性や指導力・組織力の向上	★	新規	A	<p>「自ら考え学ぶ授業づくり」のための授業改善をし、組織力・指導力を高める。 (教師の肯定的評価90%以上)</p>	<p>▽国語科の授業研究を年12回実施し、毎回事前に板書計画を考え、研修で学んだことを自分の授業に活かす。「学びを自分の授業に活かすことができた。」の教師の肯定的評価を90%以上にする。</p>	a	<p>□現在までに授業研究を14回実施した。「学びを自分の授業に活かすことができた。」の教師の肯定的評価は100%である。(達成度111%)授業研究後も各学年で継続して研究し、成果や改善点などを教研便りにまとめ、全体で共有した。</p> <p>○「自ら考え学ぶ授業づくりのための授業改善をし、組織力・指導力が高まった。」の教師の肯定的評価は、100%である。(達成度111%)</p> <p>◎前回までの授業研究の改善点を生かした授業を行う。</p>
						<p>△つけたい力を明確にした授業づくりを行い、「先生の授業はわかりやすい。」の児童の肯定的評価を90%以上にする。</p>	<p>□つけたい力を明確にした授業づくりを行うことで、「先生の授業はわかりやすい。」の児童の肯定的評価は95%となった。(達成度106%)</p> <p>◎今後も、つけたい力を明確にした授業づくりを行うとともに、目的を明確にしてペア学習・グループ学習・全体交流を仕組むことで、学び合いを深めていく。</p>		
市民から信頼される学校	1	保護者・地域に愛される学校づくりの推進		新規	A	<p>学校の情報を積極的に発信し、学校への理解や信頼を得る。 (保護者・地域肯定的評価90%以上)</p>	<p>▽学校だより・学年だより・保健だより毎月1回以上、学級だより2回以上発行するとともに、学年の様子を月1回以上、児童の様子を週に3回以上HPで発信する。</p>	b	<p>□学校だより・学年だより・保健だよりを毎月1回以上、学級だより2回以上発行するという取組は、93%達成した。児童の様子を週に3回以上HPで発信することができた。学年のページは月一回のペースで更新することができた。メール配信を行事毎に行なった。</p> <p>○「学校は、保護者・地域の願いに応えている。」の保護者・地域の肯定的評価は、92%であった。(達成度102%)</p> <p>◎HPの更新の仕方についての研修を引き続き行い、各教員が自分で更新できるようにする。</p>
						<p>▽教職員は進んで地域の行事に年4回以上参加する。</p>	<p>□現在、平均6回の参加状況である。(達成度150%)</p> <p>◎今後も行事予定等で地域の行事を確認しながら計画的に参加し、地域との信頼関係を深めていく。</p>		

\*1 アタックテスト：チャレンジプリントを活用して復習した内容の定着度を確かめるためのテストプリントである。

\*2 校区スタンダード(豊かな心)：東中学校区では、豊かな心を育てるために、「あいさつ」「掃除(無言・ていねい・時間を守る)」「整理整頓」「規範意識」「思いやり」を重点項目として設定し、取組みの徹底を図っている。

\*3 にここにパワーアップタイムとは、業間の体力作りのことである。